

シリーズ
先輩・後輩ご同輩
お元気ですか 60



会社経営者
三島 祥生さん
(1961年3月 経・経卒)

私が最大の誇りとすることは、東久邇宮記念賞を3度いただいたことです。また、発明家のサー・ドクター中松博士が主宰する「世界天才会賞」も3回受賞いたしました。これは私の他に誰もおりません。



糸川英夫博士と私

約束のインタビュー時刻よりも早く来て待っていた。エネルギーシフトである。年齢を感じさせない精悍な目。それに、なかなかの雄弁家だ。空手二段という。大学卒業後は、会社経営、コンサルタントなど、10社ほどの職歴を持つ。モットーは人のやらないことをやる、そして人生は「より楽しく、より豊かに、より合理的に」である。母校愛も人一倍だ。(佐々木・高橋)

「食品大手の中村屋産業(株)に入社(兄は専務)、常務取締役を経て(株)サイサンに入り会長・社長室長付の渉外担当。ここで埼玉東一の巨大本社ビル建設という大事業をまかされたのですが、建設に伴うセネコンとの交渉や近隣との折衝、消防・役所との交渉、さらにはテナント誘致など、まさに全知全能を注ぎました。そのため竣工が終わったから、全身から力と魂が抜けたような気がしたものでした。その後、取締役に就任。51歳でした」

何にでも興味を抱いて

—東久邇宮賞を受賞する—

兄の助言で法政へ
—お生まれは九州は熊本市です。父は農林省の役人で、いわゆる転勤族でした。戦時中、米軍のB29の爆弾で家が焼失したため、父の郷里の島根県松江市に移りました。中学3年の時、今度は東京に移住。これは、両親が将来のある少年は東京に出て世界に羽ばたける人間になって欲しい、との願いからでした」

「法政大学を選んだ理由は、帝国ホテルで通訳ガイドのアルバイトをしながら、ある時、米国の医者の団体の通訳をしましたが、横須賀、厚木の米軍基地など、一般の人に入れないところまで行きましたね」

「伊勢丹新宿取引のフロリタスモーニングジュース、ミサワホーム等経営コンサルタントなど、10社ほど経験しました。これは私の主義ですが、何をやるにも前向きに取り組む、それ何にでも興味を持つタイプなんです」

「イートカワ宇宙総合科の学研究所との関係は、日本のロケット開発の父と言われている、糸川英夫博士との出会いは東京・六本木の第一勧銀(現みずほ銀行)2F会場での博士の講演会でした。博士が講演を終え、黒板に書いた数字

「名刺の肩書きが多いですが、伊勢丹新宿取引のフロリタスモーニングジュース、ミサワホーム等経営コンサルタントなど、10社ほど経験しました。これは私の主義ですが、何をやるにも前向きに取り組む、それ何にでも興味を持つタイプなんです」

「法政大学が全国から優秀な学生を集めるには「法政大学独自の褒賞制度や顕彰制度を創設すると良い。そうすると、ああ法政にはこのような制度があるんだな、と全国に知れ渡り地方から学生が集まるようになると思いますよ!」

「懸命になって、勉強をする。そして、他人がやらないことをやることですね」

第10回公開「グレートアップ講座」開催

野上弥生子と大内兵衛

法政大学の戦後史の「こま

講師 増田 壽男
法政大学前総長

第10回記念の公開「グレートアップ講座」は去る2月20日(土)にボアソナードタワー604教室で、講師に法政大学前総長の増田 壽男名誉教授をお招きし、「野上弥生子と大内兵衛を語る—法政大学の戦後史をひもとく」と題して大勢の参加者のもと開催されました。

増田先生は2008年に総長になられた時、大学のアイデンティティを考えるために「法政学」という特別講座を始めた、と語られ、まず法政大学の創立期に貢献したボアソナード、梅謙次郎先生らの業績を紹介された。「梅校長は13年間偉大なリーダーでした。次に、旧法政二中の同窓

「野上弥生子と大内兵衛を語る—法政大学の戦後史をひもとく」と題して大勢の参加者のもと開催されました。



増田名誉教授の講話の前に

「野上弥生子と大内兵衛を語る—法政大学の戦後史をひもとく」と題して大勢の参加者のもと開催されました。

「野上弥生子と大内兵衛を語る—法政大学の戦後史をひもとく」と題して大勢の参加者のもと開催されました。

「野上弥生子と大内兵衛を語る—法政大学の戦後史をひもとく」と題して大勢の参加者のもと開催されました。

「野上弥生子と大内兵衛を語る—法政大学の戦後史をひもとく」と題して大勢の参加者のもと開催されました。

「野上弥生子と大内兵衛を語る—法政大学の戦後史をひもとく」と題して大勢の参加者のもと開催されました。

「野上弥生子と大内兵衛を語る—法政大学の戦後史をひもとく」と題して大勢の参加者のもと開催されました。

「野上弥生子と大内兵衛を語る—法政大学の戦後史をひもとく」と題して大勢の参加者のもと開催されました。

「野上弥生子と大内兵衛を語る—法政大学の戦後史をひもとく」と題して大勢の参加者のもと開催されました。

2016年「オール法政新年を祝う会」に出席して

経・経66卒 田口裕吉

「野上弥生子と大内兵衛を語る—法政大学の戦後史をひもとく」と題して大勢の参加者のもと開催されました。

「野上弥生子と大内兵衛を語る—法政大学の戦後史をひもとく」と題して大勢の参加者のもと開催されました。

「野上弥生子と大内兵衛を語る—法政大学の戦後史をひもとく」と題して大勢の参加者のもと開催されました。

「野上弥生子と大内兵衛を語る—法政大学の戦後史をひもとく」と題して大勢の参加者のもと開催されました。

「野上弥生子と大内兵衛を語る—法政大学の戦後史をひもとく」と題して大勢の参加者のもと開催されました。

第11回公開「グレートアップ講座」

講師 河村哲二・経済学部教授

「野上弥生子と大内兵衛を語る—法政大学の戦後史をひもとく」と題して大勢の参加者のもと開催されました。

「野上弥生子と大内兵衛を語る—法政大学の戦後史をひもとく」と題して大勢の参加者のもと開催されました。



菅義偉官房長官と

「野上弥生子と大内兵衛を語る—法政大学の戦後史をひもとく」と題して大勢の参加者のもと開催されました。

「野上弥生子と大内兵衛を語る—法政大学の戦後史をひもとく」と題して大勢の参加者のもと開催されました。

「野上弥生子と大内兵衛を語る—法政大学の戦後史をひもとく」と題して大勢の参加者のもと開催されました。

「野上弥生子と大内兵衛を語る—法政大学の戦後史をひもとく」と題して大勢の参加者のもと開催されました。

「野上弥生子と大内兵衛を語る—法政大学の戦後史をひもとく」と題して大勢の参加者のもと開催されました。

ひとつの情報 多彩に活用
株式会社 きかんし
【本社】135-0053 東京都江東区辰巳2-8-21
TEL 03-5534-1234(代) FAX 03-5534-1235
〈URL〉http://www.kikanshi.co.jp
【法政OB】
島村 和良 (社会学部 '75卒)
夏目 安男 (経済学部 '72卒)
小林 昭夫 (工学部 '77卒)

マンション大規模修繕工事
SANWA
人のくらしを美しく
三和建装株式会社
本社 188-0011 東京都西東京市田無町1-12-6
TEL 0120-408-038
(URL) http://www.sanwakensho.co.jp
営業所 埼玉・千葉・神奈川
【法政OB】
会長 元角 昌三 (経済学部'70卒) 工事部課長 田中 裕 (大学院工学研究科'94卒)
会 員 顧問 佐竹 俊彦 (経済学部'70卒) CS部主任 橋本 良紀 (法学部'05卒)